

中央区文化振興プラン

～文化がつむぐ都心コミュニティ～

平成20年3月 中央区文化振興懇談会

はじめに

中央区は、江戸開府以来400年の歴史や伝統を誇るとともに、文明開化の主役であり、関東大震災後の昭和初期のモダニズムの輝きにも満ち、江戸から東京への歴史の重なりを多様な形で受け継いでいます。名所や旧跡、伝統芸能、画廊・美術館、ファッション、食文化、豊かな水辺や美しい建築物など、様々な文化資源に恵まれ、伝統の力と現代の創造性が結びついた魅力ある商業や文化の中心であり、過去から現在そして未来へと羽ばたいていくまちとなっています。

しかしながら、昨今、急激な人口の増加が進む中、新しく中央区に住まわれた方々の参加による新たな都心コミュニティづくりが大きな課題となってきています。そこで、中央区では、文化振興により、全ての方々がより豊かな生活を送るとともに、互いの交流や地域の活性化を図るため、昨年7月に学識経験者や芸術家など6名からなる中央区文化振興懇談会を設置し、区への提言として、「文化振興プラン」をまとめることといたしました。プランの策定にあたっては、区民や社会教育関係団体へのアンケート調査、区民ワークショップの結果なども踏まえ、中央区というまちにおいて取り組むべき課題などについて審議を進めてまいりました。

本プランは、まちづくり、地域経済、観光、福祉、教育など、様々な分野と連携した中央区における文化振興のグランドデザインを示すものです。めざしていく都心コミュニティの姿として、中央区全体を「サロン」、「ミュージアム」、「ステージ」にしていくことを大きな目標に据え、未来につながる夢のあるプランとしてまとめあげました。この文化振興プランをきっかけとして、区民、企業、行政等が連携し、豊かな文化を継承するとともに、新たな文化を創造し、ダイナミックに世界に発信する中央区になっていただきたいと願っております。

平成20年3月

中央区文化振興懇談会

座長 陣内 秀信

目 次

1	プランの背景 ～なぜ今、文化振興なのか～	1
	(1) 人口の急激な増加	
	(2) 文化が人のつながりをつむぎ出す	
2	文化振興の目的とめざしていく都心コミュニティの姿	4
	(1) 文化振興の目的 ～新たな都心コミュニティづくり～	
	(2) めざしていく都心コミュニティの姿	
	ア サロン ～誰もがともに語り交流する～	
	イ ミュージアム ～宝物にあふれ、みんなが心豊かになれる～	
	ウ ステージ ～一人ひとりが演じかがやく～	
3	中央区の文化の特性	7
	(1) 江戸以来の歴史と伝統	7
	(2) お祭や盆踊りなどの活発な地域イベント	8
	(3) ファッションやショッピング、食文化の中心	8
	(4) 劇場、ホール、美術館・画廊等の集積	9
	(5) 商業、金融、情報及び交通の中心	9
	(6) 水辺に恵まれた環境や路地のコミュニティ空間	10
	(7) 歴史や伝統と先進性の調和	10
4	文化振興の方向性	13
	(1) 文化特性を活かした文化振興	
	(2) 区民主体の文化振興	
	(3) さまざまな視点による文化振興	

5 取組内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

重点プロジェクト

- 中央区まるごとミュージアム
- 文化振興プロデュースチーム
- 区民フォーラム
- 文化振興基金

(1) 継ぐ	～文化の継承～	17
(2) 創る	～新たな文化の創造～	20
(3) 活かす	～文化特性の活用～	22
(4) 育む	～人づくり～	24
(5) 支える	～文化を育む基盤の整備～	27

6 プランの実現に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

- (1) 各主体の役割等
 - ア 区民
 - イ 企業、NPO等
 - ウ 区
- (2) 取組を高め、広げるために

中央区文化振興プランの概要図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

- 中央区文化振興懇談会名簿
- 中央区文化振興懇談会審議経過